

- ③ 相聞: まだまだ開発途上の曲です。mfとppの歌い分け、言葉の縦の線。まだまだ練習課題満載です。
- ・ テナー: 最初のドは女声達のオクターブ高いので「怒鳴らない」「伸び伸び出さない」合唱のバランスを考えましょう
 - ・ 11 男声の「別れ来ぬれば」女声の「別れ来ぬれば」の「れ」「れ」の違いをハッキリ。(アヤフヤだと間違っ聴こえる)
 - ・ 12 の「いつと」フェルマータの後 4声で「知りてか」の言葉を合わせましょう。「知り」にテヌートをつけて歌いましょう
 - ・ 13 の男声「sicut cervus」のチェーが汚い。口角を横に広げない。
 - ・ テナーの15 「草の」「思い萎え」の間に休符がはいらない。で歌う。
 - ・ 「妹が門みん」の「ん」は唇を閉じない。ベースは唇を閉じて半音下がって唸らない。
- ④ 挽歌: 歌をうたう力が試される難しい曲ですね。
- ・ ベースとテナー2の「逢いかつましじ」の歌い方が違うので合わない。お互いに聴きあって合わせる様気を使う。
 - ・ ××でも子音は正確に。kainiのk, nの舌の位置。長く伸ばす時 奥の方ではなく上の前歯辺りに息をあて送る。
- ⑤ コラール: 和音と縦の線を揃える事 終わりよければすべて良し。感動的な終曲にしましょう。
- ・ ソプラノ Exaudi の発音エグサウティに濁る事。(現状エグサウティに聞こえる) tiはまだまだチに聞こえる(ツィの摩擦長く)
 - ・ 冒頭の Exaudi が「あらっ間違っちゃったのかしら」という印象になるのは何故でしょう。音?響き?バランス?
 - ・ P36 の男声 3 テナーもベースも同じ音「onem」 P37 テナーベースの同じ音「onem」の「ド」合わせる工夫大切です。
 - ・ 14 から最初のテンポから進めるので指揮をよく見ましょう。
 - ・ 同じく14 の長い音符に入って音を探ってはいけません。引力に負けてはいけません。その音を回転させてkeep
- ⑥ Hallelujah の音取: 慣れ練習です
- ・ 盆踊りにならない様に。Hallelujah の lu に力点を置いて。ターンタタタタタ先生病を押して叫んでいました。(‘;’)
 - ・ A 2小節目 Hallelujah (8分休符)Hallelujah の休符で荷物下して休んではダメ。荷物下さず次行きましょう。
 - ・ Intro のピアノを聴いちゃうと何が何だか。途中のピアノでつまづいてます。リズムしっかり Count しましょう。
 - ・ B に限らず for the Lord God Omnipotent の言葉の4分音符の所で遅れます。情緒的にならないでリズム優先
 - ・ ソプラノ B' の P37 上の段2小節3拍の裏 食付きがちゃんと遅い。間違っていないけどあってない。と。
 - ・ K を繰り返す前辺りからテンポを速くしてますのでついて行って下さい。

4. 6/3日の練習予定

1) ヴォイストレーニング

佐々木先生のヴォイストレーニング。個々の空気の流れ、発声の方向、響きの造り方、母音と口の形の選択。グループとしての声の合わせ方、聴き方。実際の演奏曲を教材に実戦テクニック習得！
「レクイエム」を教材に音符を歌うのではなく「歌を歌う」事を教えて戴きます。まだまだやる事いっぱい。

2) 本練習:

目標:「レクイエム」5曲を続けて歌える (2回目があると思わず全曲ちゃんと歌える様にしましょう)

- ・ I ~ Vまで今まで積み上げたものを発展させましょう。
I.入祭唱歌 II.哀歌・慟哭 III.相聞 IV.挽歌 V.コラール ひとつの作品として一連に歌えること
どうしても次の曲の立ち上がりは難しい物です。ありや、間違っちゃったのねとあらぬ疑いをかけられない様
- ・ Hallelujah の覚えられる所は楽譜を外しましょう。例)今日は最初のページと最後のページは大丈夫とか盆おどりから盆dane位に進展させましょう。

5.その他

- ① F 合唱祭(6/23日)以降の合唱団練習日程 (進度や先生が担当する他団体の影響で変更の可能性あり)
- ・ 7月はお休みです。・8月12日/26日 9月16日/30日 10月14日/28日 11月11日/25日 12月2日
 - ・ 恒例クリスマスチャリティコンサートは12/16日(日)にエローラホールを仮押さえました
松伏町の公募支援費(5万円)に応募申請中です。クリスマスチャリティコンサートを運営するには不足ですので開催には4千円/人の負担が必要です。
合唱団活動の年後半のイベントとして響きの良い「エローラホール」での演奏を実現したいと考えてますが如何?
- ② 演奏会のお知らせ
- ・ みずほ合唱団 7月1日(日) 13:30 開演/14:00開演 場所:横浜みなとみらい小ホール
曲:ブラムス「ジプシーの歌」より スペインからの風 黒人霊歌「Battle of Jerocho」他 松下耕作「日本民謡」
チケット:1000円(ご招待券5枚あり)
- ③ 当日の衣装の件 (黒~グレイ~白のモトーンを基本として)
- 「レクイエム」と言っても敬虔なキリスト教の葬式の場面ではなく、古来からの人との別れや無常、その人との思いでや懐かしさ、冥福や祈りの曲なので あまり堅苦しくない方が良いと思います。暑いだろう6/23日も考慮して。
男性:レクイエムなので「黒」着たいと言う声があり 黒の tops(ポロシャツ・Tシャツ・綿シャツ可)
女性:男性がカラス状態では暑苦しいので女性は黒とは限らずモトーンtops&Bottoms(ワンピース・袖なし可)